中野史也

高６４期

高校教諭

人生の主人公は自分！

登美丘高校での3年間は、とても充実した 3 年間でした。勉強に試験、学校行事に恋愛・部活動と、たくさんの思い出があり、どれが一番良い思い出か決められません！それぐらいメチャクチャ楽しかったです。

登美丘高校での生活で得たことは、たくさんあります。みなさんにお話ししたいこともたくさんありますが、今回は卒業生からのメッセージということで、みなさんに伝えたいことが2つあります。

1つ目が、『自分の人生は、自分次第！』です。高校3年生の時、志望大学に行くことが出来ず、もういいやと少し不貞腐れていました。けどこのままじゃ時間がもったいないと、よさこいサークルという物珍しいサークルに入りました。今思うのは、『あの時、志望大学に行けなくて逆に良かったかな（笑）、このサークルに入って、たくさんの友達が出来て本当によかったな！』です。もちろん自分の思い描いた人生を歩むのがベストです！けど人生そんな順風満帆ではありません。今ある現状を“良い人生”にするのも、“悪い人生”にするのも自分次第です。それなら良い人生の方がいいし、自分の気持ち、考え方次第でいくらでも良い人生に変えることが出来ます。

2 つ目が、『先生に感謝』です。現在、私は大阪の高校で地理・歴史科の先生をしています。私自身が教師になって思ったことは、『こんなにも先生方は生徒のことを考えているんだ！』です。これはこっち側に来ないとわからないことだと思います。私自身、高校生の時はこの先生めんどくさいとか、嫌やなと思った時もあります（すみません）。けれど、大人になって、教師になって、全部自分のためだったんだと気づきました。みなさんもきっとその時が来ます。卒業式でも、いつでもいいので一言『先生ありがとう』と言ってください。きっと先生方は喜びます。

私もこの場を借りて、一言お礼を言わせていただきます。『今まで本当にたくさんの先生方にお世話になりました。ありがとうございます。』今度は、私が先生方から受けた恩を生徒たちに返して行けたらなと思います。

最後になりましたが、創立 100 周年、おめでとうございます。これまでも、これからも、変わらず登美丘高校がたくさんの未来を拓く扉となるよう、陰ながら応援しています。

■プロフィール

1997 年 6 月 4 日生　大阪府出身

2016 年 3 月　登美丘高校　卒業

2020 年 3 月　近畿大学文芸学部文化・歴史学科　卒業

2020 年 4 月　大阪府立成美高校　勤務